

・主要施策, 事務事業

令和2年度消防本部運営方針(年度評価)

区 分	担当課	評価	評価の説明
1 時代に即応した消防体制の確立			
① 適正な消防力の確保			
<p>社会情勢の変化や消防救急需要の動向を見極め、適時適切に消防組織の見直しを検討し、市民から求められる消防体制の確立に努めます。</p>	<p>庶務課</p>	<p>B</p>	<p>社会情勢の変化や消防救急需要の動向を踏まえ、消防救急体制を見直し、消防指令センターを強化するなど消防組織機構の見直しを図った。</p>
② 市民から信頼される消防の確立			
<p>職員の公務員倫理観を醸成し、一人ひとりが消防職員であることに誇りを持ち、誠実に職務を遂行することにより、市民から信頼される消防の確立に努めます。</p>	<p>庶務課</p>	<p>B</p>	<p>全職員を対象に倫理研修を実施するなど、公務員として必要な倫理観の醸成に努めた。</p>
2 災害対応力の充実強化			
① 広域応援体制の充実強化			
<p>大規模多様化する各種災害に迅速・的確に対応するため、広域的な消防相互応援の即応体制充実と防災関係機関との連携強化を図るとともに、実災害に即した各種訓練・検証を重ね、消防活動体制および災害対応力の充実強化に努めます。</p>	<p>警防課</p>	<p>B</p>	<p>北海道広域消防相互応援協定に基づき、道西地区内消防本部における情報伝達訓練を実施したほか、関係機関との連携訓練を行い、災害対応力の充実強化に努めた。</p>
② 消防車両および機械器具等の適正管理			
<p>消防を取り巻く環境の変化を見据え、消防車両や機械器具等の計画的な更新・配置を進めるとともに、適正な維持管理と安全運用の徹底に努めます。</p>	<p>警防課</p>	<p>B</p>	<p>消防車両の更新および機械器具の新規・更新整備について、概ね計画どおりに実施し、消防力の維持向上に努めた。</p>
③ 人材の育成			
<p>消防職員としての倫理観を醸成して、服務規律の確保ならびに健全な心身の鍛錬を図るとともに、互いに信頼し合う気持ちを大切にし、組織力の強化に努めます。</p>	<p>警防課</p>	<p>B</p>	<p>コロナ禍による制約の中、各所属の創意工夫による研修および訓練を実施するなど、倫理観の醸成と組織力の強化に努めた。</p>
④ 消防団の体制強化			
<p>大規模多様化する災害に対応するため消防団員の一層の確保と、地域実情に応じた実践的な訓練により、消防職・団員の連携強化と活動能力の向上を図るとともに、装備の整備など、消防団の充実強化に努めます。</p>	<p>庶務課 警防課</p>	<p>B</p>	<p>コロナ禍により計画どおり例年規模には至らなかったが、感染防止対策をしながら、職員との合同訓練や規律訓練を実施し、消防職・団員の連携強化と消防団員の活動能力向上に努めたほか、昨年に引き続き、消防団車両の更新や活動服の整備など、消防団の充実強化を図った。</p>

区 分	担当課	評価	評価の説明
3 火災予防対策の推進			
① 住宅防火対策の推進			
<p>住宅火災による被害と死傷者を低減するため、住宅用火災警報器の設置と適切な維持管理の周知、また、経年劣化した住宅用火災警報器の交換の推進、消火器や防災品の普及促進などについて、機会を捉えて広報し、住宅防火対策を推進します。</p>	<p>予防課</p>	<p>B</p>	<p>ホームページや各種広報媒体の活用、防火チラシの配布などにより広報を実施し、住宅防火対策の推進に努めた。</p>
② 事業所における防火安全対策の推進			
<p>消防法令の改正や新たな消防用設備等の機器開発等、常に変化する予防行政に的確に対応し、事業所における消防用設備等の適切な設置と維持管理を推進するとともに、防火管理体制の充実強化を図り、事業所の防火安全対策を推進します。</p>	<p>予防課</p>	<p>B</p>	<p>自衛消防訓練や立入検査、各種講習会等の機会を捉え、事業所における消防用設備等の適切な維持管理、防火管理体制および火災発生時の初期対応の重要性等の周知に努めた。</p>
③ 火災調査技術の向上および出火防止対策の推進			
<p>多種多様な事案にスピード感をもって適切に対応するため、火災調査技術の向上を図るとともに、火災の調査結果を踏まえ、広く市民に火災の傾向と必要な対策を積極的に広報し、出火防止対策を推進します。</p>	<p>予防課</p>	<p>B</p>	<p>ホームページの住宅用火災警報器の奏功事例を更新するとともに、近年、毎年発生している投げ込みヒーターに起因する住宅火災について掲載し、住宅防火における出火防止対策の推進を図った。</p>
4 立入検査の充実強化			
① 消防法令違反に対する是正の徹底			
<p>査察執行方針に基づき、危険実態の高い防火対象物を優先した計画的な立入検査等を行い、消防法令違反に対しては迅速かつ的確に行政措置を講じ、違反是正の徹底を図ります。</p>	<p>指導課</p>	<p>B</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、立入検査の実施について、感染防止対策を考慮した対応が必要であったが、これに配慮しながら、優先的かつ計画的な立入検査を防火対象物に行い、的確な行政指導を講じて違反是正に努めた。</p>
② 危険物施設における保安管理の徹底			
<p>危険物施設における事故の未然防止と被害の拡大防止のため、適正な施設の維持管理と危険物の貯蔵・取扱いについて、継続的かつ効果的な指導により保安管理の徹底を図ります。</p>	<p>指導課</p>	<p>B</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、立入検査の実施について、感染防止対策を考慮した対応が必要であったが、これに配慮した実施方法等により、効率的かつ効果的に危険物施設の立入検査を行い、的確な指導により保安管理に努めた。</p>
③ 査察員の技術向上			
<p>適正かつ効果的な査察を実施するため、査察や違反是正を統括する役割を担う主任査察員が主体となり、査察員に対して必要な教育等を実施し、査察および違反処理に関する技術の向上を図ります。</p>	<p>指導課</p>	<p>B</p>	<p>査察員の主体となる主任査察員への効果的な研修を実施し、主任査察員から査察員に対する教育により、査察員全体の技術力・知識力の向上を図った。</p>

区 分	担当課	評価	評価の説明
<p>5 救急救命体制の充実強化</p> <p>① 救急業務の高度化推進</p> <p>救急救命士を計画的に養成するほか、処置範囲の拡大などに伴い、より高度な処置ができる認定救急救命士および指導的立場の救急救命士を養成し、教育指導体制の充実を図るとともに救急業務の高度化に努めます。</p> <p>② 救急対応能力の向上</p> <p>専門化・高度化する救急業務に対応するため、各種規程やプロトコルの習熟と遵守を徹底し、迅速かつ的確な観察・処置をはじめ、傷病者等に対する接遇など、総合的な救急対応能力の向上に努めます。</p> <p>③ 応急手当および救急車適正利用の普及啓発</p> <p>救命率向上のため、ガイドライン2015に沿った応急手当の普及を積極的に推進するとともに、様々な広報媒体等を活用して、救急車適正利用の普及啓発に努めます。</p>	<p>救急課</p> <p>救急課</p> <p>救急課</p>	<p>B</p> <p>B</p> <p>B</p>	<p>高度化、専門化する救急業務に対応するため、拡大された処置に対する認定救命士や指導的立場の救急救命士を養成し、各所属において指導的立場の救急救命士が中心となって研修を行い教育指導体制の充実を図った。 また、特殊救急車および高度救命資機材を更新整備した。</p> <p>関係要綱等を見直したほか、救急隊員の資質向上を図るため、救急業務に関わる関係機関とともに各種訓練・研修を実施し、総合的な対応力向上に努めた。</p> <p>コロナ禍により、市民を対象にした応急手当講習は通年で実施できなかったが、事業所等の従業員を応急手当の指導者として養成した普及員等への再講習を行い、応急手当の普及啓発を図った。 また、あらゆる機会を捉え救急車の適正利用について啓発した。</p>
<p>6 消防指令センターの体制強化</p> <p>① 職務能力の向上</p> <p>各種災害に的確に対応できる体制を確立するため、消防の窓口であることを常に意識し、職員一人ひとりの総合的な職務能力の向上に努めます。</p> <p>② 消防指令体制の強化</p> <p>消防緊急情報システムの各機器等における機能の熟知と取扱技術の向上を図り、消防指令体制の強化に努めます。</p> <p>③ 119番通報受信体制の強化</p> <p>外国人からの119番通報に対して、迅速的確に対応するため、119番通報多言語通訳サービスを有効に活用するとともに、聴覚や言語機能の障がいによって音声での会話が困難な方からの通報をインターネットを利用して受信するNET119緊急通報システムの導入を計画的に進め、受信体制の強化を図ります。</p>	<p>指令課</p> <p>指令課</p> <p>庶務課 指令課</p>	<p>B</p> <p>B</p> <p>B</p>	<p>職場内において、接遇研修等の各種研修を実施し、通報対応能力の向上を図った。</p> <p>各機器の取扱研修を実施し、取扱技術の向上を図った。</p> <p>119番通報多言語通訳サービスを有効活用するとともに、NET119緊急通報システムの運用を開始し、受信体制の強化を図った。</p>